科目区分	基礎分野	授業科目	教育学
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位(30 時間)	開講年次	1年次 第2学期
	教育学と聞いて、皆さんはどのような印象を抱くでしょうか。看護師を目指している皆さんの中には、		
授業概要	もしかすると、なぜ教育学を学ぶ必要があるのか疑問を感じている人もいるかもしれません。看護師は、		
*講師からのメッセージ	患者さんに対して指導を行う対人関係職です。そのため人間の成長や発達、そして学習に関する知識が		
	求められます。この講義を通して、看護師に求められる教育学の基本的知識を身に付けましょう。		

目的:本講義では、教育の意義と目的、人間の成長と発達、福祉と人権、共生社会の理念等についての学習を通じて人間理解を深め、自分なりの教育観を磨くとともに、高い倫理観を持って人と接し、看護現場で活用することのできる基礎的能力を養うことを目的とする。

- 目標: 1. 教育と看護の関係性、教育の意義と目的、人間の成長と発達について説明できる。
  - 2. 福祉と人権、共生社会の理念等について学び、患者理解へと繋げることができる。
  - 3. 教育学の理論と技法を学び、看護現場で活用することができる。

		1
0	授 業 内 容	授業方法
1	教育学とは① 一教育学を学ぶ意味一	講義
2	教育学とは② 一教育の目的とは一	講義
3	教育の意義と本質① 一人間の成長と発達一	講義
4	教育の意義と本質② 一人間の道徳性の発達ー	講義
5	倫理と道徳① 一人間の行為と道徳一	講義
6	倫理と道徳② 一人間理解についてー	講義
7	福祉と人権① 一子供観の歴史的変化と教育一	講義
8	福祉と人権② 一子供の権利を中心に一	講義 グループワーク
9	教育を支える基盤① 一家庭教育と学校教育―	講義 グループワーク
10	教育を支える基盤② 一公教育の成立と展開一	講義
11	共生社会の実現に向けて① 一合理的配慮とは一	講義
12	共生社会の実現に向けて② 一発達障がいの特性とその理解-	講義
13	現代社会と教育① ーグローバル化と異文化理解ー	講義
14	現代社会と教育② 一社会参画と教育一	講義 グループワーク
15 (45分)	教育学のまとめ 一自己実現と職業生活ー	講義 グループワーク
16 (45分)	終了試験	<u>.l</u>
授業方法	講義・グループワーク	
評価方法	筆記試験 70%、平常点 30%、 評価 <del>基準参</del> 照	
テキスト	特に指定なし。講義で資料を配布する。	
備考	既習関連科目:成人看護学概論、小児看護学概論	